

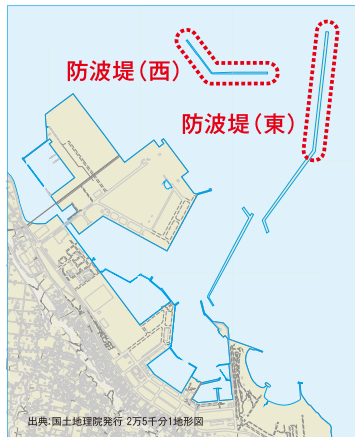


国土交通省

清水港湾事務所の主要プロジェクト

御前崎港 防波堤の改良 (地震・津波対策)

(2012~2022)

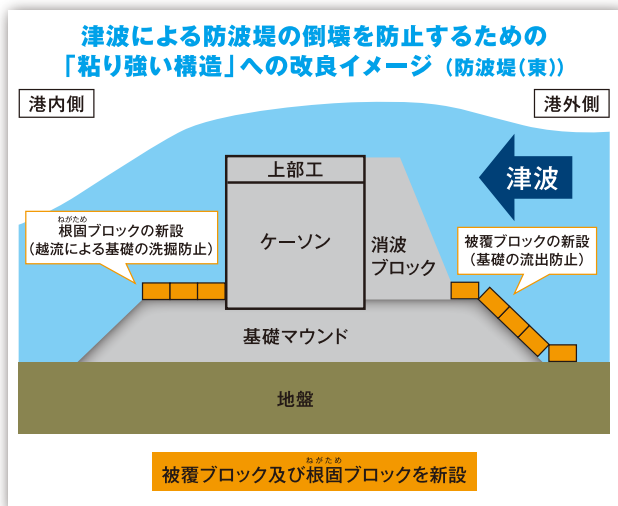


静岡県中西部の物流拠点・地域の賑わい拠点としての役割を担う御前崎港では、2011年(平成23年)の東日本大震災の教訓を踏まえ、大規模地震に伴う津波により防波堤が倒壊し、港湾利用が再開できない事態を防止するため、2012年(平成24年)から、防波堤の「粘り強い構造」への改良工事を進め、2022年(令和4年)完了しました。

- 主要施設 / 防波堤(西)(改良延長870m)
防波堤(東)(改良延長1200m)
- 主な改良内容 / 防波堤(西): 上部工の嵩上げ(高さ約0.5m)、被覆ブロック・根固ブロックの新設
防波堤(東): 被覆ブロック・根固ブロックの新設
- 事業期間 / 2012年(平成24年)~2022年(令和4年)



防波堤の改良状況



防波堤(西) 30t型被覆ブロックの据付作業 (2016年2月)



防波堤(西) 上部工の嵩上げ工事 (2017年11月)



防波堤(西) 上部工の嵩上げ後 (2018年1月)



防波堤(東) 根固ブロックの据付作業 (2018年11月)



防波堤(東) 16t型被覆ブロックの製作工事 (2020年12月)



防波堤(東) 16t型被覆ブロックの据付作業 (2021年2月)